

接客データ×AI で、ブランドが「なぜ選ばれ、なぜ見送られるのか」を可視化 ブランドの“売る”を解明する

「明日見世インサイト」スタート

2026年10月21日(水)～大丸東京店 9階 明日見世

大丸東京店9階「明日見世(あすみせ)」では、2026年10月21日(水)より、出品ブランド向けの新サービス「明日見世インサイト(asumise insight)」を開始します。百貨店の店頭で得られるリアルな接客データと AI を掛け合わせ、ブランドが「なぜ選ばれ、なぜ見送られるのか」を捉え、“売る”の構造や「勝ち筋」「改善点」を可視化し、次の一手につながる意思決定データを提供します。2021年10月のオープンから5周年を迎え、2024年9月には9階へ移設・リニューアルした明日見世は、ブランドと顧客が出会い、体験を届ける場から、ブランドの“売る”を解明する場へと役割を広げます。

◆「明日見世インサイト」とは

明日見世に出品するブランド向けに、百貨店の店頭で得られるリアルな接客データを AI で解析するダッシュボードサービス。ブランドが「なぜ選ばれ、なぜ見送られるのか」を可視化し、次の一手につながるデータを提供します。

① 百貨店の店頭だから得られる“リアルな顧客の声”

来店状況や接客、顧客の反応・声など、対面接客を通じて得られる一次情報を収集・分析。

② 「なぜ買わないのか」まで可視化

購入の有無だけでなく、顧客がどの段階で迷い、何が購入のきっかけとなるのかまで分析。

③ データを次の一手へ

分析結果をダッシュボードや CSV 形式で提供。商品開発・販促・CRM など、ブランドの意思決定に活用できます。



※画面・数値・内容はイメージです

◆同日スタート！Vol.10「Connect to Hometown」実施期間：2026年10月21日(水)～2027年1月19日(火)
地域に根ざしたもののづくりや素材に着目し、地域の魅力を伝えるブランドやアイテムを紹介します。

出品ブランド(一部)：<SAGAn BEAUTY> さぎんコネクト株式会社、<LumiKA+> 柿原工業株式会社、<KANEKO KOHYO> 株式会社カネコ小兵製陶所

◆明日見世(あすみせ)<https://dmdepart.jp/asumise/>／大丸東京店9階

大丸松坂屋百貨店が運営する複合型体験ストア。「買う」から「出会う」をコンセプトに、商品のお試しに加え、カフェ、イベントなどを展開しています。約3カ月ごとにラインアップを入れ替え、300以上のブランドから厳選した、人・地域・自然の未来をつくるアイテムを提案しています。

【取材に関するお問い合わせ先】大丸松坂屋百貨店 大丸東京店 首都圏 PR 広報(榎本・宮川・藤井)

TEL 050-1782-0000(大代表)

